

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	熊本県		代表者名	木村 敬	
担当者部署(属性)	企画担当	担当者部署名	デジタル戦略推進課	連絡先電話番号	096-333-2145
担当者役職	主事	担当者氏名	高本 あすか	連絡先E-mail	
住所	862-8570 熊本県熊本市中央区水前寺6丁目18番1号				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（複数団体）	事業名	令和6年度市町村DX研修		
概要	熊本県内市町村のDX推進に必要な知識や考え方、スキル習得を目的とした研修を実施する。 この研修の一環として、BPRに関する必要な知識等を各市町村内部へ展開していくために、御講演いただきたい。				
支援を求める分野	人材（DXに関する知識習得・研修・育成） その他				

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和6年11月13日	事前打合せ(オンライン)	10時00分	10時30分	
				活動時間（分）	30
2-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	齋藤 理栄				
評価	大変よい				
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	研修における事前打合せを実施した。 事前資料についても早急に対応いただいていたが、今回の打合せでも当日の流れから研修実施時に必要とされる準備物について、前後の流れを交えながら説明いただいたことで、1つ1つ理解しながら進めることができた（ペアグループワークを実施後、作業したメモをペアの相手と交換するため、メモについては人数分印刷の準備が必要である等）。 また、参加者に向けた事前周知（スマートフォンを使用する等）に係る内容についても具体的に打合せできた。				
アドバイザーへの要望事項	特になし				

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】		合計人数	1人	
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	1	0	0	0

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的に記入下さい）	市町村DX推進部門の中核人材（係長級）にむけて、DX推進のために必要な知識や考え方、スキル習得を目的とした研修を令和5年度から継続して行っており、研修での情報を活用して庁内体制の構築等を進めた団体がある一方、特段何もしていない団体もある。各市町村の取組状況は差が出てきている。また、各市町村においてDX担当部署のみならず、庁内の全体的なDX推進のために前提としてBPRの知識等が必要である。
支援により目指す成果（具体的に記入下さい）	市町村のDX担当課や関係課においてBPRの必要性の再認識を行い、推進のための手法や、BPRを推進できるように実際に庁内で展開する際の手法をグループワーク等を通じて学んでもらいたい。 また、各市町村において庁内展開を経て、職員の負担軽減や住民の利便性向上につなげたい。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的に記入下さい)	今回の支援で実施予定のDX研修の事前打合せ(30分)	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的に記入下さい)	研修実施のための事前打合せであるため、特になし。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	研修実施のための事前打合せであるため、成果物なし。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的に記入ください)	研修実施のための打合せであるため、研修については未実施。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果について記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)	
	アンケートを行わなかった場合はその理由を記入下さい。 研修実施に向けた事前打合せのためアンケートを行っていない。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
	熊本県内の各市町村において、参加者(DX担当課係長等)から、BPRに関する必要な知識等を展開していけるよう経験を積む機会とする。	
4-4. 事業の最終的な目指す姿	BPR研修を受講した市町村DX担当者を通して、各市町村におけるBPR推進を支援する。BPR推進により、職員の業務の見直し及び事務負担軽減を実現することで、住民の待ち時間の軽減や職員が住民と向き合う時間(相談等)の充実など行政サービスの質の向上を図り、住民のストレス軽減や行政への信頼感につなげることを目標とする。	

5. 報告書についての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可
 掲載不可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

